



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校

五年生

一月 第②週



① 授業で使う文章を印刷してください。



印刷の仕方

1. Webページ <http://JPNCClass.com> へ行きましょう。
2. YouTube授業をクリックしましょう。



The screenshot shows the JPNC Class website homepage. At the top left is the logo 'JPN Class Online school - 日本語で学ぼう'. Below it is the text '日本語で学ぼう! 小学生、中学生向けオンライン授業'. On the right side, there are navigation links: 'お知らせ', 'YouTube 授業', 'オンライン授業', '講演会・セミナー', '講師プロフィール', and 'ご意見・連絡先'. The main heading is 'ようこそ JPN Class へ'. Below the heading, there is a paragraph of text on the left and an illustration of a person sitting at a desk with a computer monitor and an open book on the right. The monitor displays the JPNC Class logo and some text.

JPNClassは、海外に暮らす子どもたちとご家族をサポートする目的で開設されました。子どもたちにオンラインでの国語などの授業を提供します。また、ご家族と海外での日本語教育や子育てについて共に考える講演会やセミナーを開催します。

授業は、オンライン授業 (Zoom)、ビデオ (Youtube)を通して提供します。現在お住まいの地域に日本語補習校など日本語を学ぶ学校がない、行く時間がない、あるいは自分のペースで日本語の勉強を進めたいといった子どもたちに最適です。

詳しくは、オンライン授業、YouTube授業、講演会・セミナーのページをご覧ください。

印刷の仕方

3. 小5国語 1月第2週 〈スライド (PDF)〉をクリックしましょう。

 **JPN Class**
Online school - 日本語で学ぼう

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

Menu

YouTube 授業

小学5年生 国語： <[YouTube チャンネル 小5国語](#)>

- 小5国語 9月第1週 <[YouTube ビデオ](#)> <[スライド \(PDF\)](#)>
- 小5国語 9月第2週 <[YouTube ビデオ](#)> <[スライド \(PDF\)](#)>
- ：
- ：
- ：
- ：
- 小5国語 12月第3週 <[YouTube ビデオ](#)> <[スライド \(PDF\)](#)>
- 小5国語 1月第1週 <[YouTube ビデオ](#)> <[スライド \(PDF\)](#)>
- 小5国語 1月第2週 <[YouTube ビデオ](#)> <[スライド \(PDF\)](#)>

言葉と気持ち

次のような会話を、あなたははどう思うだろうか。

(例1)

「お母さん、のどがかわいた。」
「そんなに息を切らして、走ってきたから、のどがかわいたのね。」
「何か飲みたくなった。」
「そういうときは、がぶがぶ飲めるものよね。」
「だから、何か飲み物をちょうだい。」
「冷蔵庫にジュースが入ってるんだけど。」
「そのジュース、飲んでもいいの。」
「いいわよ。」

外から帰ってきた女の子と母親の会話である。言葉のやり取りは確かにつながっている。母親の言葉は、女の子の言ったことをきちんと受けている。それなのに、どこかじれったい感じがしないだろうか。

では、次の会話はどうか。

(例2)

「おかあさん、のどがかわいた。」
「今、ちよんどお茶を入れたところよ。」
「ありがとう。でも、冷たいのがいいな。」
「冷蔵庫にジュースが入っているわよ。」

20

10

かげしま ただお 樺島 忠夫

1



4.  がついているページを印刷しましょう。

②必ず用意してください

- ・国語のノートと漢字ノート
- ・筆記用具（赤ペン、赤えんぴつも必要）

③気をつけること

- ・大事だと思うところはノートに書いてください。
- ・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。



- ・必要があるときは、ビデオを止めた
り、もう一度ビデオを見たりしてく
ださい。

- ・授業で使っているスライドを、印刷した
い人は、①と同じように **Webページ**

<http://JPNClass.com>

からできます。

先週の宿題から

1. 漢字

- ① 漢字テストで書いた漢字の復習をしましょう。
- ② 新しい漢字と、新しい読み方の漢字の練習をしましょう。

2. 音読

「言葉と気持ち」を読みましょう。

3. 言葉の学習

「手」、「者」、「員」、「士」、「家」、「主」などを付けて、人を表す言葉を書きましょう。

手	語り手	旗手	選手	歌手	外野手
者	労働者	作者	回答者	指揮者	登山者
員	乗務員	議員	駅員	会社員	乗組員
士	栄養士	力士	弁護士	保育士	宇宙飛行士
家	小説家	画家	作曲家	作家	専門家
主	持ち主	店主	依頼主	馬主	

漢字テスト

読み方をノートに書きましょう。

直接

冷蔵庫

述べる

努める

労働者

乗務員

力士



漢字テスト

読み方をノートに書きましょう。

答え合わせをしましょう。

直接

ちよくせつ

冷蔵庫

れいぞうこ

述べる

のべる

努める

つとめる

労働者

ろうどうしや

乗務員

じようむいん

カ士

りきし

漢字テスト

漢字をノートに書きましよう。

ちよくせつ

れいぞうこ

のべる

つとめる

ろうどうしや

じようむいん

りきし



漢字テスト

漢字をノートに書きましょう。

答え合わせをしましょう。

ちよくせつ

直接

れいぞうこ

冷蔵庫

のべる

述べる

つとめる

努める

ろうどうしや

労働者

じょうむいん

乗務員

りきし

力士

言葉と気持ち

かばしま
樺島 忠夫
ただお



次のような会話を、あなたは思うだろうか。

〈例1〉

「お母さん、のどがかわいた。」

「そんなに息を切らして、走ってきたから、のどがかわいたのね。」 5

「何か飲みたくなった。」

「そういうときは、がぶがぶ飲めるものよね。」

「だから、何か飲み物をちょうだい。」

「冷蔵庫ぞうにジュースが入ってるんだけど。」

「そのジュース、飲んでもいいの。」 10

「いいわよ。」

外から帰ってきた女の子と母親の会話である。

言葉のやり取りは確かにつながっている。母親の言葉は、女の子の言ったことをきちんと受けている。それなのに、どこかじれたい感じがしないだろうか。 15



では、次の会話はどうかだろう。

〈例2〉

「おかあさん、のどがかわいた。」

「今、ちょうどお茶を入れたところよ。」 20

「ありがとう。でも、冷たいのがいいな。」

「冷蔵庫にジュースが入っているわよ。」

こちらの会話のほうが自然に感じられる。それはなぜだろう。

《新しい読み方をする漢字》

レイ
冷蔵庫



女の子の第一声は、〈例1〉も〈例2〉も同じである。どちらも「のどがかわいた。」という事実を報告している。〈例1〉の母親はその言葉に対応して返事をしたのに対して、〈例2〉の母親の言葉は、直接に女の子の言葉を受けているようにはみえない。「お茶を入れたところよ。」と、これも事実を述べているだけである。しかし、こちらの母親は、女の子の言葉から、飲み物をほしがっていると察した。そして、「お茶をどうぞ。」というつもりで、この言葉を発したのである。また、女の子も、事実を述べている母親の言葉から、その気持ちを察して、「ありがとう。」と受けている。

言葉には意味がある、しかも、それは、言葉を発する人の気持ちとともにある。〈例2〉では、受け手は、意味を受け取るだけでなく、言葉の送り手が、どういう気持ちでその言葉を発したかを読み取っている。しかし、〈例1〉では、意味に対応するだけで、気持ちを察していない。だから、めんどろで、じれったい会話になってしまうのである。言葉のやり取りは、意味だけでなく、相手の気持ちを察して行うことによってなめらかに進むし、たがいの気持ちも結び付くのである。

しかし、このことは、相手が自分の気持ちを察してくれるだろうと勝手に決めて、きちんと話さなくてもいいということではない。

《新しい漢字》 《新しい読み方をする漢字》

直接 述べる

あなたの生活の中で、次のようなことはなかっただろうか。

「ねえ、どうして昨日、図書館に来なかったの。」

「えっ、わたし、行くんだったの。」

「だって、宿題は図書館で調べたほうがいいって、

わたし、言ったでしょ。」

「でも、『だから、いっしょに行こう。』とは言

わなかったわ。」

どうやら、前日の会話で、図書館へ行くことについて、一人は約束したと思ひこみ、一人はそう思わなかったらしい。自分が言葉ではっきり表現しないだけで、相手に「そこまで言わなくても、

10

分かってくれるはずだ。」と期待すると、失敗することがある。相手に、理解してくれることをたよりすぎるのは、あまえに外ならない。これは、どんな相手にも、いつも通用するものではないし、ときによっては、「あの人は自分勝手な人だ。」という感じをあたえかねない。

15

会話をするとき、受け手は、相手の言葉の意味だけでなく、そのうらにある相手の気持ちも察することが大切である。また、送り手は、相手が自分の気持ちを察してくれるだろうと期待しすぎず、言いたいことが正確に伝わるように、きちんと言葉を発することが大切である。

言葉は、人と人をつなぐ大切な役わりを果たしている。言葉の意味と、言葉のうらにある気持ちを正しく伝え、理解しようと努めることは、人と人の結び付きをより深めることになるのである。

《新しい読み方をする漢字》

務める



次のような会話を、あなたは思うだろうか。

〈例1〉

「お母さん、のどがかわいた。」

「そんなに息を切らして、走ってきたから、のどがかわいたね。」

「何か飲みたくなった。」

「そういうときは、がぶがぶ飲めるものよね。」

「だから、何か飲み物をちょうだい。」

「冷蔵庫にジュースが入ってるんだけど。」

「そのジュース、飲んでもいいの。」

「いいわよ。」

外から帰ってきた女の子と母親の会話である。言葉のやり取りは確かにつながっている。母親の言葉は、女の子の言ったことをきちんと受けている。それなのに、どこかじれたい感じがしないだろうか。では、次の会話はどうかだろう。

〈例2〉

「お母さん、のどがかわいた。」

「今、ちょうどお茶を入れたところよ。」

「ありがとう。でも、冷たいのがいいな。」

「冷蔵庫にジュースが入っているわよ。」

こちらの会話のほうが自然に感じられる。それはなぜだろう。

(1) だれとだれの会話ですか。

(2) 「お母さん、のどがかわいた。」と言ったのは、だれですか。

(3) 例1の二人の会話はどのような感じがしますか。

(4) 例2の二人の会話はどのような感じがしますか。



女の子の第一声は、〈例1〉も〈例2〉も同じである。どちらも「どがかわいた。」という事実を報告している。〈例1〉の母親はその言葉に対応して返事をしたのに対して、〈例2〉の母親の言葉は、直接に女の子の言葉を受けているようにはみえない。「お茶を入れたところよ。」と、これも事実を述べているだけである。しかし、こちらの母親は、女の子の言葉から、飲み物をほしがっていると察した。そして、「お茶をどうぞ。」というつもりで、この言葉を発したのである。また、女の子も、事実を述べている母親の言葉から、その気持ちを察して、「ありがとう。」と受けている。

言葉には意味がある、しかも、それは、言葉を発する人の気持ちともにある。〈例2〉では、受け手は、意味を受け取るだけでなく、言葉の送り手が、どういう気持ちでその言葉を発したかをくみ取っている。しかし、〈例1〉では、意味に対応するだけで、気持ちを察していない。だから、めんどろで、じれったい会話になってしまうのである。言葉のやり取りは、意味だけでなく、相手の気持ちを察して行うことによつてなめらかに進むし、たがいの気持ちも結び付くのである。

(1) 女の子の第一声はなんと言っていますか。

(2) 女の子の第一声に対して、〈例1〉 〈例2〉それぞれでどのような返事をしていますか。文章中から書きぬきましょう。

例1

例2

(3) 例2の母親は、女の子の言葉からどういうことを察しましたか。

(4) 言葉には①何があり、②何とともにありますか。

① ②

(5) 言葉のやり取りを、相手の気持ちを察して行うとどうなりますか。



しかし、このことは、相手が自分の気持ちを察してくれるだろうと勝手に決めて、きちんと話さなくてもいいということではない。

あなたの生活の中で、次のようなことはなかっただろうか。

「ねえ、どうして昨日、図書館に来なかったの。」

「えっ、わたし、行くんだったの。」

「だって、宿題は図書館で調べたほうがいいって、わたし、言ったでしょ。」

「でも、『だから、いっしょに行こう。』とは言わなかったわ。」

どうやら、前日の会話で、図書館へ行くことについて、一人は約束したと思いこみ、一人はそう思わなかったらしい。自分が言葉ではつきり表現しないでいて、相手に「そこまで言わなくても、分かってくれるはずだ。」と期待すると、失敗することがある。相手に、理解してくれることをたよりすぎるのは、あまえに外ならない。これは、どんな相手にも、いつも通用するものではないし、ときによっては、「あの人は自分勝手な人だ。」という感じをあたえかねない。

(1) 図書館に行くことについて、一人はどう思い、もう一人はどう思ったのですか。

(2) 相手に理解してくれることをたよりすぎると、どういう感じをあたえることがありますか。



会話をするとき、受け手は、相手の言葉の意味だけでなく、そのうらにある相手の気持ちも察することが大切である。また、送り手は、相手が自分の気持ちを察してくれるだろうと期待しすぎず、言いたいことが正確に伝わるように、きちんと言葉を発することが大切である。

言葉は、人と人をつなぐ大切な役わりを果たしている。言葉の意味と、言葉のうらにある気持ちを正しく伝え、理解しようと努めることは、人と人の結び付きをより深めることになるのである。

(1) 会話をするとき、受け手はどうすることが大切ですか。また、送りてはどうすることが大切ですか。

受け手

送りて

(2) 言葉の大切な役わりを書きましよう。

(3) 人と人の結びつきを深めるために必要なことはなんでしよう。
次から選びましよう。

ア 言葉の意味だけを正しく伝え、理解しようと努めることが必要。
イ 言葉の意味と、言葉のうらにある気持ちを正しく伝え、理解しようと務めることが必要。

ウ 言葉のうらにある気持ちを正しく理解しようと努めることだけに集中することが必要。



次のような会話を、あなたは思うだろうか。

〈例1〉

「お母さん、のどがかわいた。」

「そんなに息を切らして、走ってきたから、のどがかわいたね。」

「何か飲みたくなった。」

「そういうときは、がぶがぶ飲めるものよね。」

「だから、何か飲み物をちょうだい。」

「冷蔵庫にジュースが入ってるんだけど。」

「そのジュース、飲んでもいいの。」

「いいわよ。」

外から帰ってきた女の子と母親の会話である。言葉のやり取りは確かにつながっている。母親の言葉は、女の子の言ったことをきちんと受けている。それなのに、どこかじれたい感じがしないだろうか。では、次の会話はどうかだろう。

〈例2〉

「お母さん、のどがかわいた。」

「今、ちょうどお茶を入れたところよ。」

「ありがとう。でも、冷たいのがいいな。」

「冷蔵庫にジュースが入っているわよ。」

こちらの会話のほうが自然に感じられる。それはなぜだろう。

(1) だれとだれの会話ですか。

外から帰ってきた女の子と母親

(2) 「お母さん、のどがかわいた。」と言ったのは、だれですか。

外から帰ってきた女の子

(3) 例1の二人の会話はどのような感じがしますか。

どこかじれたい感じ

(4) 例2の二人の会話はどのような感じがしますか。

自然な感じ



女の子の第一声は、〈例1〉も〈例2〉も同じである。どちらも「のどがかわいた。」という事実を報告している。〈例1〉の母親はその言葉に対応して返事をしたのに対して、〈例2〉の母親の言葉は、直接に女の子の言葉を受けているようにはみえない。「お茶を入れたところよ。」と、これも事実を述べているだけである。しかし、こちらの母親は、女の子の言葉から、飲み物をほしがっていると察した。そして、「お茶をどうぞ。」というつもりで、この言葉を発したのである。また、女の子も、事実を述べている母親の言葉から、その気持ちを察して、「ありがとう。」と受けている。

言葉には意味がある、しかも、それは、言葉を発する人の気持ちとともにある。〈例2〉では、受け手は、意味を受け取るだけでなく、言葉の送り手が、どういう気持ちでその言葉を発したかをくみ取っている。しかし、〈例1〉では、意味に対応するだけで、気持ちを察していない。だから、めんどろで、じれったい会話になってしまうのである。言葉のやり取りは、意味だけでなく、相手の気持ちを察して行うことによってはなめらかに進むし、たがいの気持ちも結び付くのである。

(1) 女の子の第一声はなんと言っていますか。
「のどがかわいた」

(2) 女の子の第一声に対して、〈例1〉 〈例2〉それぞれでどのような返事をしていますか。文章中から書きぬきましょう。

例1 女の子言葉に対応して返事をした。

例2 直接女の子の言葉を受けていない返事。

(3) 例2の母親は、女の子の言葉からどういうことを察しましたか。
飲み物をほしがっていると察した。

(4) 言葉には①何があり、②何とともにありますか。

① 意味がある。

② 言葉を発する人の気持ちとともにある。

(5) 言葉のやり取りを、相手の気持ちを察して行うとどうなりますか。

なめらかに進み、たがいの気持ちも結びつく。



しかし、このことは、相手が自分の気持ちを察してくれるだろうと勝手に決めて、きちんと話さなくてもいいということではない。

あなたの生活の中で、次のようなことはなかっただろうか。

「ねえ、どうして昨日、図書館に来なかったの。」

「えっ、わたし、行くんだったの。」

「だって、宿題は図書館で調べたほうがいいって、わたし、言ったでしょ。」

「でも、『だから、いっしょに行こう。』とは言わなかったわ。」

どうやら、前日の会話で、図書館へ行くことについて、一人は約束したと思いこみ、一人はそう思わなかったらしい。自分が言葉ではつきり表現しないでいて、相手に「そこまで言わなくても、分かってくれるはずだ。」と期待すると、失敗することがある。相手に、理解してくれることをたよりすぎるのは、あまえに外ならない。これは、どんな相手にも、いつも通用するものではないし、ときによっては、「あの人は自分勝手な人だ。」という感じをあたえかねない。

(1) 図書館に行くことについて、一人はどう思い、もう一人はどう思ったのですか。

一人は**図書館に行く**と約束した**と思い**、もう一人は約束した**と思わなかった**。

(2) 相手に理解してくれることをたよりすぎると、どういう感じをあたえることがありますか。

あの人は自分勝手な人だ。



会話をするとき、受け手は、相手の言葉の意味だけでなく、そのうらにある相手の気持ちも察することが大切である。また、送り手は、相手が自分の気持ちを察してくれるだろうと期待しすぎず、言いたいことが正確に伝わるように、きちんと言葉を発することが大切である。

言葉は、人と人をつなぐ大切な役わりを果たしている。言葉の意味と、言葉のうらにある気持ちを正しく伝え、理解しようと努めることは、人と人の結び付きをより深めることになるのである。

(1) 会話をするとき、受け手はどうすることが大切ですか。また、送りてはどうすることが大切ですか。

受け手 **相手の言葉の意味だけでなく、そのうらにある相手の気持ちも察すること。**

送りて **言いたいことが正確に伝わるように、きちんと言葉を発すること。**

(2) 言葉の大切な役わりを書きましょう。

人と人をつなぐ役割。

(3) 人と人の結びつきを深めるために必要なことはなんでしよう。次から選びましょう。

ア 言葉の意味だけを正しく伝え、理解しようと努めることが必要。

① 言葉の意味と、言葉のうらにある気持ちを正しく伝え、理解しようと努めることが必要。

ウ 言葉のうらにある気持ちを正しく理解しようと努めることだけに集中することが必要。



生活の中で

(1) ふだんの生活の中で、次のような経験をしたことがあるでしょう。そのとき、どのように問題を解決しましたか。あるいは、どのようにすれば解決できると思いますか。短い文で書いてみましょう。

① 話をしている自分の気持ちや、相手に伝わっていないと感じたこと。
② 言葉ではっきり表現しなかったために、行きがちが生まれたこと。

(2) 自分の気持ちや意図を相手に正確に伝えるには、どのように言えばいいでしょう。次のそれぞれの場合について、短い文を書きましょう。

- ① 友達が大切にしているガラスの置物を落として、わってしまったとき。
- ② 友達から遊びにさそわれたが、用事があったて応じられないとき。
- ③ 友達がもっている本を。どうしても貸してもらいたいとき。

《新しい漢字》

貸す

貸す

貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸

貸貸



宿題

次回の授業までにやる勉強です。

1. 漢字

漢字テストで書いた漢字の復習をしましょう。

2. 音読

「言葉と気持ち」を読みましょう。

3. 生活の中の二つの項目について、それぞれ短い文が書いていない人は、全部書きましょう。



お知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
 2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ このビデオのスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から
ダウンロードや印刷ができます。



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校

五年生

年間学習表



身につけたい力

7月	6月	5月	4月		
		<p>新聞記事から 新聞記事の見出しの 違いについて考えた ことを発表しよう。</p>	<p>自分の意見を持つとう 自分の意見を発表し よう。話し手の意図 を聞き取ろう。</p>	<p>1年間の学習を通し て 先生の話を聞き、学 習を進めよう。</p>	<p>話す／聞く</p>
<p>こんな道があつたら 町の様子を観察し、 気が付いたことや 思ったことを書こう。</p>	<p>大陸は動く 前半と後半に分けて、 書いてあることを短 くまとめよう。</p>	<p>新聞記事から 新聞記事を短くまと めよう。(要約しよ う。)</p> <p>詩を楽しもう 見たり感じたりした ことをもとに、心の つぶやきを言葉にし よう。</p>	<p>やどかり探検隊 物語を読んで、感じ たことや考えたこと を書こう。</p> <p>記録しよう 心に残ったことを、 書留めよう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、記 事に対する自分の意 見を書こう。</p>	<p>書く</p>
<p>麦畑 情景を思いうかべな がら読もう。登場人 物の心情と情景が一 体のものでえがかれ ていることを読み取 ろう。</p>	<p>地図が見せる世界 筆者が最も言いたい ことは、どういうこ とだろう。</p> <p>大陸は動く 筆者はどんな考えで、 「大陸は動く」とい う題名をつけたのだ ろう。</p>	<p>詩を楽しもう 文語の詩を読もう。 「自分」の伝え方に ついて考えよう。</p>	<p>やどかり探検隊 主人公の気持ちかを考 え、自分と重ね合わ せて読もう。</p>	<p>新聞記事 記事の内容を読み取 ろう。</p>	<p>読む</p>
<p>仮名づかいの決まり 発音と違う書き方を する、言葉について 知ろう。</p>	<p>つなぎ言葉 つなぎ言葉の働きを 知り、つなぎ言葉を 使えるようになるう。</p>	<p>同じ音の漢字 同じ音を持つ漢字そ れぞれの意味と使い 方を知ろう。</p>			<p>言葉</p>

12月	11月	10月	9月	8月	
<p>目的を考えて話し合おう 目的にそった、有意義な話し合いにするための方法を知ろう。</p>					話す／聞く
<p>わらぐつの中の神 自分の身近な物について、それがどういうものかが読む人にかかるように書こう。</p>	<p>調査したことをまとめよう 調査したいことを決めて、調べたことを作文に書こう。</p>	<p>大造じいさんとガン 大造じいさんの気持ちの移り変わりをまとめよう。</p>	<p>身近な環境 身近な環境について調べ、わたしたちができることは何か書こう。</p>	<p>読書記録 読書記録の書き方を知り、自分の同署記録を書こう。 おみやげ 宇宙人の宿題 「宇宙人」「戦争」「現代文明」について思ったこと、考えたことを書こう。</p>	書く
<p>わらぐつの中の神様 おばあちゃんの思い出話と、その前後の現在の話を配した構成を理解しよう。</p>	<p>「その人」と出会って 筆者が手話を通して心を通わせた経験と、それにもとづいた感動を読み取ろう。</p>	<p>大造じいさんとガン 情景を思いうかべながら読もう。</p>	<p>一秒が一年をこわす わたしたちの周りで実際に起きている問題を考えよう。</p>	<p>おみやげ 宇宙人の宿題 宇宙人に目を向けた二つの作品を読み比べよう。</p>	読む
	<p>熟語を使って 熟語の読み方と意味を知ろう。</p>	<p>敬語 正しい敬語の使い方を知らう。日常生活で使っている敬語をまとめよう。</p>	<p>漢語と和語 漢語と和語について知り、意味の違いを調べよう。</p>	<p>漢字のなりたち 今わたしたち使っている漢字が、どのように作られたのか知ろう。</p>	言葉

	3月	2月	1月 (冬休み=授業は3回)	
	朗読をしよう 一年間 学習 した物語の中で、 一番好きな作品の 朗読をしよう。			話す／聞く
	月夜のみみずく 作品全体から感じ たこと、場面ごと の印象を書こう。	リレー物語を作ろう もらった物語の続 きを書こう。 推敲をしよう 書いた作文を、よ り良い文章になる ように推敲しよう。	言葉と気持ち 自分の気持ちや意 図を相手に伝える 短い文を書こう。	書く
	月夜のみみずく 「わたし」が「と うさん」と森に 入った初めての経 験、雪の森の中で 見た世界を想像し よう。	詩の広場 うれしいときや悲 しいとき、わたし たちの心は何を感 じ、目にはどんな 風景がうつってい るのか、考えよう。	言葉と気持ち 三つの事例を通し て、筆者は何を うったえようとし たのか考えよう。	読む
五年生の漢字 の復習をしよう。		言葉の組み立て 複合語の意味、ど んなふうにするの か考えよう。	漢字の読み方と使い 方 言葉によって読み 方が変わる漢字を 知り、正しく使い えるようになるよう にしよう。	言葉